

< 目標 > 「知の活用」と「物事の本質を見抜く力」の育成

| | | | |
|---|---|---|------|
| 1 | 今年度の達成目標 | 物理的な事象・事象についての観察、実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高める。科学的な自然観を育成する。 | 担当教師 |
| 2 | 物理基礎の指導の重点 <授業の指導の重点> (1) 学習単位・・・・・・・・ (2) 授業展開・・・・・・・・ (3) 参加型の授業・・・・・・・・ <観察・実験> ・・・・・・・・ <学習の留意点> ・・・・・・・・ | 標準単位となる2単位で展開します。 地学的な事象・現象についての観察、実験などを行い、自然に対する関心や探求心を高める。2年次に学習している内容を復習しつつ入試問題演習を行っていく。 必要に応じて実験を行ない、基礎操作の修得や物質を探究する方法の理解を深める。 観察・実験を多く取り入れることで、目的意識をもって自然の事象・現象に進んでかわります。 授業後の復習、実験前には予習・復習をしっかりと行ない、疑問点を残さないこと。 地球とそれを取り巻く環境を中心に自然を総合的に考え、見ることができるよう目標を設定して努力すること。 ノートは板書をそのまま写すのではなく自分で考えたことや感じたこと、説明されたことを整理して記入すること。 | |
| 3 | 指導教科書 | 地学基礎 新訂版(実教出版) | |
| 4 | 副教材 | スクエア最新図説地学 NEO (第一学習社) ベストフィット地学基礎 3rdEdition(実教出版) | |
| 5 | 評価・評定 | * 成績は、定期テスト・小テスト・授業中の取り組みなどを総合して評価します。 (1) 年間に4～5回実施される定期考査の成績。 (2) 授業中に提出された課題などの提出物の状況や内容。 (3) 授業への出席状況。 (4) 授業に積極的に取り組んでいるか等。 | |

<<家庭へのお願い>>

- (1) 「家庭学習」・・・宿題、予習、復習を必ず行わせてください。
- (2) 「持ち物」・・・教科書、ノート、図説を持参させてください。

理教科指導計画

| | 教科行事 | 単元 | 内容 | 達成目標 (Can-Do) |
|-----|--------------|---|---|--|
| 4月 | | 第1章 宇宙における地球 第1節 宇宙の構成 | ・宇宙の誕生（ビッグバン）と銀河の分布について理解する。 ・太陽表面の現象と太陽などの恒星の進化の過程で元素が生成されることを理解する。 | ○ 太陽の表面の現象がわかる。 ○ 太陽のエネルギー源がわかる。 |
| 5月 | 中間考査 | 第3節 太陽系の中の地球 | ・太陽系（惑星）の誕生と生命を生み出す条件を備えた地球の特徴を理解する。 | ○ 太陽系の各天体の違いについて考えることができる。 |
| 6月 | | 第2章 活動する地球 第1節 地球の姿 | ・地球の内部構造及びプレート運動に伴う大地の形成について理解する。 | ○ 地球内部の層構造とその状態がわかる。 |
| 7月 | 期末考査 | 第2節 火山活動と地震 | ・火山活動とプレート境界における地震発生の仕組みについて理解する。 | ○ 地震の発生のしくみがわかる。 |
| 8月 | 夏季講習 夏季合宿 | 夏休みの課題 | | ○ 問題に対してどのようにアプローチしていくのかを学ぶ。 |
| 9月 | | 第3章 移り変わる地球 第1節 地層や岩石と地質構造 第2節 地球環境と生物界の変遷 第4章 大気と海洋 第1節 地球の熱収支 | ・地層が形成される仕組みと地質構造について理解する。 ・化石の観察を行い、古生物の変遷と地質の関連について理解する。 ・地球環境（大気）の変動と生命活動の相互のかかわりを理解する。 ・大気構造を学習し、太陽放射の受熱量と地球放射の放熱量が釣り合っていることを理解する。 | ○ 不整合や、褶曲や断層などの地質構造から、過去の地殻変動について考えることができる。 ○ 鍵層や化石によって地層の対比ができることがわかる。 ○ 大気の大循環によって低緯度から高緯度へ熱が運ばれていることがわかる。 |
| 10月 | 中間考査 (I) | 第2節 大気と海洋の運動 第5章 地球の環境 第1節 地球環境の科学 第2節 日本の自然環境 | ・大気の大循環と海水の運動から地球規模の熱輸送が起きていることを理解する。 ・温暖化、オゾン層破壊、エルニーニョ現象などの仕組みとその問題を理解する。 ・日本に見られる四季の変化や自然災害の予測や防災について考察する。 | ○ 大気の大循環によって低緯度から高緯度へ熱が運ばれていることがわかる。 ○ 日本で見られる季節による天気と気圧配置の関係について考えることができる。 |
| 11月 | | | 入試問題演習 | ○ |
| 12月 | 中間考査 (II) | | 入試問題演習 | ○ |
| 1月 | | | | ○ |

| | | | | |
|--------|------|--|--|---|
| 2 月 | | | | ○ |
| 3 月 | 期末考査 | | | ○ |